

本校の通知表『あゆみ』について

島原市立第四小学校
校長 大槻 浩二

1 はじめに

本校では、知・徳・体の調和のとれた子どもに育てほしいという願いを込め、めざす子どもの姿として、「やさしい子」「元気な子」「進んで学ぶ子」の3つを掲げています。この目標に近づくためには、学校だけでなく、家庭や地域との連携・協力が必要です。

『あゆみ』では、学校生活全般を通してあらわれた子どもの姿を家庭に連絡し、相たずさえて今後の望ましい指導の方向を求めたいと考えています。

決して他と比較することなく、子ども一人一人の長所や可能性をより多く見出し、励ます手がかりとして、この『あゆみ』を活用していただくことを願っています。

2 『あゆみ』の見方

(1) 「学習の様子」(各教科の学習状況)

学習の様子を、学期ごとに、「よい」「ふつう」「もう少し」の3段階であらわしています。

お子さんの達成状況として、どこかに1つ、○がついています。

「よい」・・・達成すべき学習のねらいに到達している。

「ふつう」・・・もう少しの努力で到達することができる。

「もう少し」・・・今後も努力してほしい。

よく頑張っているものはほめ、課題となるものは励ましてあげてください。

※ 1年生の1学期は、生活の様子と学習の様子を1枚にまとめ、「できる」「もう少し」の2段階であらわしています。2学期・3学期は、3段階であらわします。

※ 3～6年生の3学期用には、1年間の学習の成果を、「評定」として、「3」、「2」、「1」であらわします。

(2) 「生活の様子」(本校のめざす子どもの姿を具体的な項目にあらわしたもの)

生活の様子を、学期ごとに、「よい」「ふつう」「もう少し」の3段階であらわしています。

お子さんの達成状況として、どこかに1つ○がついています。

「よい」・・・よくできた。

「ふつう」・・・だいたいできた。

「もう少し」・・・今後も努力してほしい。

子どもの頑張りをほめ、励ます手がかりにしていいただければ幸いです。

(3) 「担任から」

(1)(2)の評価をもとに、各教科、総合的な学習、特別な教科「道徳」、外国語活動において、お子さんの頑張りが伸びた点、課題等について、特筆すべき事項を言葉で表現しています。担任の「思い」を汲み取っていただき、お子さんへの「励ましの言葉かけ」をよろしくお願いします。

(4) 「出欠の様子」「身体の様子」

・休んだり、遅れたり、早引きしたりした日数を学期ごとにあらわしています。

・身長、体重、視力について、学期ごとにあらわしています。